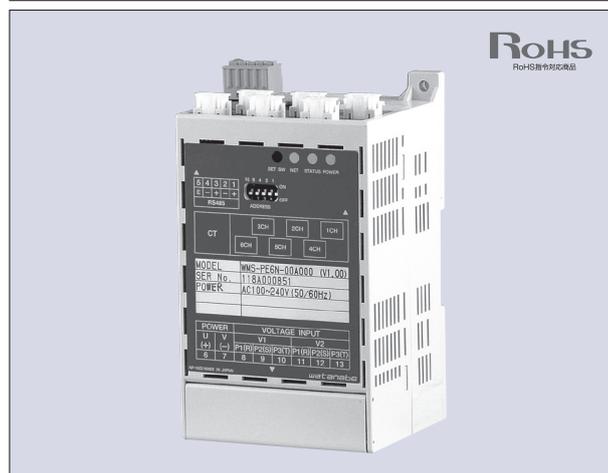


RS485スレーブ6ch低圧電力監視モジュール

WMS-PE6N



本器は交流電流と交流電圧から電力計測を行い、RS485マスターモジュールに計測データを伝送する電力計測器です。
1台で電圧を2系統電流(CT)を12回路入力できます。
相線区分や定格設定はマスター(WTM-DMD6V)を介して、CSVファイルで設定することができます。

特長

- 高精度計測
±1.0%fsの高精度計測で、信頼性の高い計測を実現
- 複数回路計測
単相3線、三相3線を複合で6回路まで計測が可能
単相2線の場合、12回路まで計測が可能
- RS485(ModbusRTU)通信対応
マスターに対して最大31台まで拡張増設が可能
- 簡単設定
各種設定はCSVファイルで一括設定
- 簡単取付
協約ブレーカと同サイズ。DIN、マグネット取付にも対応

仕様

本体仕様

使用温湿度範囲	-5 ~ +55℃、10 ~ 90%RH以下(非結露・非氷結)
保存温湿度範囲	-20 ~ +60℃、90%RH以下(非結露・非氷結)
ウォームアップタイム	電源投入後30分
外形寸法	75(W)×120(H)×66(D)mm
質量	約330g
取り付け端子ネジ締めトルク	壁面、DINレール、マグネット(別売) M4 : 0.9 ~ 1.1N・m(壁面取付、FG端子) M3 : 0.6 ~ 0.7N・m(マグネットの本体装着)
絶縁抵抗	DC500Vメガー 100MΩ以上 (接地端子-電源端子-測定入力端子-通信端子相互)
耐電圧	AC2000V 1分間 (接地端子-電源端子-VT入力端子-CT入力端子間相互、接地端子、電源端子、VT入力端子-通信端子間) AC1000V 1分間 (CT入力端子-通信端子間)
電源電圧	AC100 ~ 240V ±10% (50/60Hz)
消費電力	約4.5VA (AC100V)、約5.5VA (240V)

結線部

電源・VT入力	M3.5脱落防止ネジ端子台 締め付けトルク : 0.8 ~ 1.0N・m
通信	脱着式コネクタ (リード式スプリング接続式3.5mmピッチ)
推奨通信ケーブル	シールド付ツイストペアケーブル AWG24 ~ 16(線径0.2 ~ 1.5mm ²) 電線剥き長さ : 9mm 日立電線(CO-SPEV-SBCA)1P×0.3SQ LF相当
推奨棒端子	フェニックスコンタクト製 AT0.34-8TQ(AWG22用) AI0.5-8WH(AWG20用) より線の場合、絶縁カバー付き棒端子を推奨
CT入力	専用脱着コネクタ4P(専用CTケーブルを接続)

通信仕様(RS485)

規格	RS485に準拠
通信速度	19200bps(固定)
終端抵抗	約120Ω内蔵(-端子とE端子をショートして接続)
接続台数	最大31台
伝送距離	500m以下(接続機器や伝送路により可変)
通信形態	1 : N通信
プロトコル	Modbus(RTU)

型式

WMS-PE6N-00 A 00

シリーズ	タイプ	オプション1	オプション2	電源	検査成績書番	付番	内容
WMS							RS485 低圧計測モジュール
	PE6						電力6回路計測
		N					標準
			00				標準
				A			AC100 ~ 240V ±10% (50/60Hz)
					0		なし
					1		付き
						00	標準

仕様

計測仕様

入力点数	電流(CT) : 12回路 電圧(VT) : 2回路
測定相線区分	単相2線/単相3線/三相3線 (RS485マスターにて切換え可能)
入力周波数	50/60Hz共用
測定要素	電圧、電流、有効電力、無効電力、力率、周波数、有効電力量 ※力率は進みがマイナス、遅れがプラス
入力定格	次頁に記載(計測データの定格・許容差・条件)
測定範囲	次頁に記載(計測データの定格・許容差・条件)
許容差	次頁に記載(計測データの定格・許容差・条件)
周囲温度の影響	±0.1%fs/℃
入力消費	約0.003VA (110V時)、約0.012VA (220V時)
過大入力	電流 : 定格の120%(連続)、定格の200%(10秒間) 電圧 : 定格の120%(連続)、定格の200%(10秒間)